

コロナ禍の新しい活動様式 徐々に取り戻す竜丘の営み!

明日に向かって撃て! 桐林秋祭り 壮年会の心意気

十月十六日 午後六時三十分、宵打ちを皮切りに桐林秋祭り煙火が開催されました。昨年同様、新型コロナウイルスの影響で中止となるなか、今年も、未だコロナ禍での開催という点も、神輿・子ども神輿・仕掛花火については残念ながら中止となりましたが、打ち上げ花火は



竜丘小に映える華!

実施することができました。これも、桐林壮年会の皆さんの、伝統を風化させまいという熱い心意気が結果したものであり、その努力に感謝申し上げます。規模縮小のため、会場である竜丘小学校校庭では、例年の屋台の販売等も無

く、ゆっくり座って花火を見られるような状況ではなかったにもかかわらず、百人を超える区民の皆さんが会場に来ていただくなど、それぞれ思い思いの方法で、花火を楽しんでいたことが出来たものと考えております。

(桐林区長 林 郁夫)

練習の成果を出し切った! ~小学校・保育園の運動会~

小学校と保育園の運動会も、感染対策をしながら開催されました。竜丘小学校は十月二日に従来よりも時間が短縮され、競技数も減らしての実施でした。また、運動会の練習時間も限られた中であったことから、児童も先生方も大変苦労されたのではないかと。限られた競技や演技



竜丘小5・6年の組体操



竜丘保育園 全力疾走!



時又保育園 全力演技!



発行所 飯田市竜丘公民館
編集人 竜丘公民館広報委員会
印刷所 龍共印刷株式会社
飯田市上郷黒田 ☎22-5353

人口	6,709人
男子	3,255人
女子	3,454人
世帯数	2,571戸
(3年11月末現在)	

成人式実行委員会を十一月八日に組織して、今年度の成人式に向けて取り組んでいます。

十一月二十日には、地域学習を行いました。懐かしい竜丘小学校を探索し、古墳ガイドの方と遠足で行った古墳をめぐる、鷲流峡の紅葉を見に行きました。小学校では、広いと思っていた体育館の狭さや、机や椅子の小ささに驚き、そして自分たちの成長を感じました。古墳や鷲流峡には、当時は感じる事ができなかった新鮮なロマンや感動がありました。

成人式は、一月九日に行



はあるかぶりの石室



コロナに負けるな!

南信州獅子舞 フェスティバルにて 駄科下平獅子が演舞

無病息災の願い込め

十月十七日、冬を思わせる冷たい風の吹く中、第十四回南信州獅子舞フェスティバルが、飯田の丘の上の中央通りなどで行われ、駄科下平獅子保存会の皆様が出演しました。

昨年はコロナ禍で中止になりました。今年は感染レベルが開催の条件でしたが、直前にレベルとなり、演じる側も観る側も感染症対策を行って開催となりました。南信州から例年より少ない一四の団体が参加して、それぞれが疫病退散、無病息災などを願う勇壮な舞を披露しました。

駄科下平獅子は「すずおか獅子」とも呼ばれ駄科諏訪神社の春の大祭に二年一度ではありますが、同じ駄科にある駄科南平獅子と

成人式も動き出す! 成人式実行委員長 上竹洋介

われら予定です。感染症対策をしっかりと行い、飲食を自粛し、ご来賓やご家族の皆様の出席を制限しての式になります。楽しんでる催しを考へながら、運営していきたいと思っております。地域の皆様、ご家族の皆様には、ご理解とご協力の程、よろしくお願いたします。



下平 眞千子さん
体育指導員・スポーツ推進員を十四年務められた。



公民館活動 推進功労者 長野県表彰
長野県表彰

今年度の公民館活動推進功労者表彰において、三名の方が受賞されました。



林 健 吾さん
広報委員二十三年及び育成委員二年を務められた。



玉置 一 男さん
文化委員八年及び企画委員二年を務められた。

文化祭 冊子作成中

「いいね! たつおか」文化委員会

様々な行事が中止となり、発表やPRの機会がことごとく失われています。「いいね! たつおか」には、本来文化祭で展示するはずであった作品をはじめ、研究成果、活動の様子や団体PRを掲載する予定です。ご家庭でゆっくりご覧いただき、興味が湧いたら、ぜひお問い合わせください。

また、商工会議所竜丘支部のご協力をいただき、読者プレゼントも予定していますので、ご期待ください。

「いいね! たつおか」の発行、展示、映像の公開は二月頃を予定しています。

また、商工会議所竜丘支部のご協力をいただき、読者プレゼントも予定していますので、ご期待ください。

また、半導体不足が多くの製造業に影響を及ぼしています。半導体の製造に関わる企業は多忙を極め、半導体が必要とする企業は供給が間に合わず生産調整や休業をしている状況。働き方改革関連法により働き方が変わった訳ではなくコロナの影響で変わった今、結果的に良い方向のものはない。是正するところはきちんと是正して今よりも良い社会を築いていきたいものです。

人生の1/3は仕事とされています。「働き方」を変えて家族と過ごす時間、自分の時間を多く持つ世の中になることを願います。

共に奉納の舞を披露して地区内を練り歩きます。今は、来年の春に行われたいと思っています。

本年度の竜丘地区文化祭は、新型コロナウイルスの感染拡大状況から残念ながら開催を断念することとなりました。そこで、毎年文化祭に展示や発表をしていただいている皆様に紙面での作品や団体の紹介を提案したところ、多くの賛同を得られましたので紹介冊子「いいね! たつおか」の制作に向けて現在取り組んでいます。

様々な行事が中止となり、発表やPRの機会がことごとく失われています。「いいね! たつおか」には、本来文化祭で展示するはずであった作品をはじめ、研究成果、活動の様子や団体PRを掲載する予定です。ご家庭でゆっくりご覧いただき、興味が湧いたら、ぜひお問い合わせください。

また、商工会議所竜丘支部のご協力をいただき、読者プレゼントも予定していますので、ご期待ください。

「いいね! たつおか」の発行、展示、映像の公開は二月頃を予定しています。

また、商工会議所竜丘支部のご協力をいただき、読者プレゼントも予定していますので、ご期待ください。

ヤフコメ

二〇二〇年の四月から中小企業にも施行されている働き方改革関連法。それから一年半経ちますがあなたの職場ではどのような対策が取られていますか?

「働き方改革」には「三つの柱」があります。

①長時間労働の是正
②正規、非正規の格差解消
③多様な働き方の実現

「年次有給休暇の年五日出付と義務」「労働時間の客観的把握」「時間外労働の上限規制(罰則付き)」「同一労働同一賃金の施行」「正規、非正規の「待遇差」や「賃金格差」は、長年日本企業が抱える問題の一つ。簡単には解決できない問題が多くある中でコロナウイルスにより働き方が大きく変わりました。在宅勤務(テレワーク)の導入により働き方自体は変わりましたが、仕事のON・OFFが切り換えづらいことにより長時間労働になったりしていませんか?

また、半導体不足が多くの製造業に影響を及ぼしています。半導体の製造に関わる企業は多忙を極め、半導体が必要とする企業は供給が間に合わず生産調整や休業をしている状況。働き方改革関連法により働き方が変わった訳ではなくコロナの影響で変わった今、結果的に良い方向のものはない。是正するところはきちんと是正して今よりも良い社会を築いていきたいものです。

先人の想いを未来につなぐ 竜丘小学校開校150周年に向けて

地域も時代と共に 一緒に歩んだ百五十年

年度	事項(開校百周年以降のものを中心に掲載)
明治五年	● 学制頒布 ● 駄科、桐林、時又・長野原、上川路の各村で学校が開校される
大正十一年	● 学制頒布五十周年記念大展示覧会が開催される
昭和四十七年	● 竜丘小学校百年記念式典が行われる
昭和五十一年	● 北校舎が改築される
昭和五十四年	● 校門と玄関前の庭園が完成する
昭和五十五年	● 体育館が改築される
昭和五十七年	● 野口雨情歌碑が建設される
昭和六十年	● 南校舎が改築される
昭和六十二年	● 「花いっぱい風船の会」花壇で採れた花の種を風船につけて飛ばす
昭和六十二年	● 六年生が中心となり「竜丘郷土カルタ」を作成する
昭和六十二年	● 六年生がギョフチョウの食草となる「ヒメカンアオイ」を移植する
平成三年	● 六年生が卒業記念として、古墳の池にカッパと白鳥の像を設置する
平成五年	● 第一回ギョフチョウを見る会を実施する
平成七年	● 人形劇カーニバルに台湾の子供たちの人形劇団が来校し交流会をする
平成七年	● パソコン教室ができパソコン四十台が設置される
平成八年	● SBCこども音楽コンクールで三年生が優良奨励賞をもらう
平成十一年	● 後藤道夫先生による巡回科学実験教室が始まる
平成十二年	● 信濃教育会主催「生涯学習フォーラム」の会場校となり授業を公開する
平成十三年	● 「総合的な学習」地区発表会を竜丘公民館大ホールで行う
平成十四年	● 水辺の楽校オーブニングセレモニーに参加する
平成十五年	● 環境改善活動「いむす21」市長認定証を得る
平成十五年	● 「省エネ教育推進モデル校」となる(三年間)
平成十五年	● 六年生がドングリの苗木を環境産業公園に植樹をする
平成十六年	● JICA国際交流会が始まる
平成十八年	● 優良PTA文部科学大臣表彰を受ける
平成二十年	● 校舎の耐震補強工事が行われる
平成二十一年	● 「丘のみちしるべ探索」が始まる
平成二十二年	● 「達人に学ぶ」クラブ活動が始まる
平成二十五年	● 放課後子ども教室「丘の子YOU遊」が文部科学大臣賞を受賞
平成二十六年	● ペレットストーブが設置される
平成二十八年	● 鷲流峡復活プロジェクトの学習会が行われる
平成三十一年	● 「自由画展示ケース」が寄贈される
令和元年	● エアコンが設置される
令和元年	● 新型コロナウイルス感染拡大のため、三学期途中より臨時休業
令和二年	● 新型コロナウイルス感染拡大のため、四月から五月にかけて臨時休業
令和二年	● 児童一人一台のタブレットパソコンが導入される
令和二年	● 児童自由画百周年展が飯田市美術博物館で行われる

記念式典は 令和四年十一月五日

来年度、竜丘小学校が開校百五十周年を迎えます。竜丘小学校の歴史は、時代の移り変わりにともない幾多の変遷を経ています。しかし、その根源は区民の皆さんの竜丘小学校に対する深い愛情に他ならないと思います。

さて、この開校百五十周年を迎えるにあたり、学校とPTA、そして地域とが連携を図り記憶に残る記念事業を実施したいと考え、実行委員会を組織して取り組んでいます。組織は、総務・式典部、記念行事部、記念誌部、自由画教育読本部、広報・記録部の五つの部で構成されており、現在はそれぞれの部で活動を進めています。

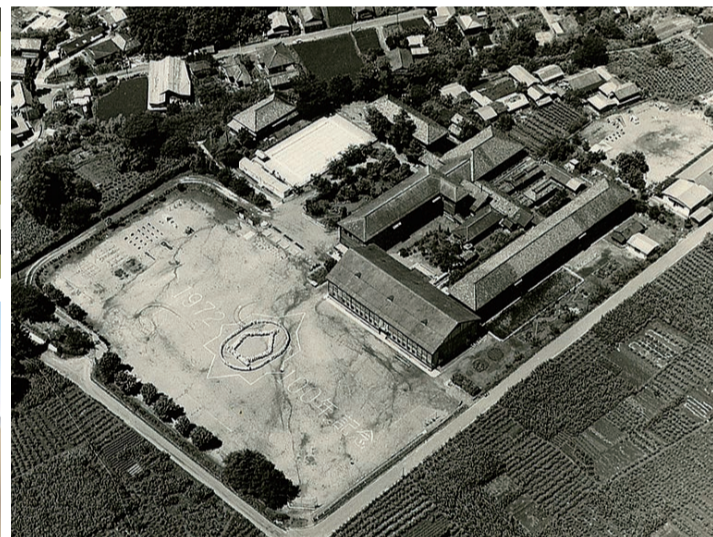
自由画教育読本部では、児童向けの読本『木下紫水物語』を制作中です。また記念誌部では「竜丘小学校百五十歩の歩み」の発行に向け、十二月から原稿執筆のお願いをしていく予定です。区民の皆さんには、記念事業の趣旨をご理解いただき格別のご支援をお願いいたします。

記念事業にかかわる 協賛金のお願い

記念事業の実施に当たり、かかる経費については、竜丘地域自治会並びに竜丘小学校PTAからご支援をいただくことになっておりますが、まだまだ不十分です。そこで大変心苦しいのですが、皆さんからのご厚意を募りたく存じます。趣旨をご理解いただき協賛金にご協力いただければ幸いです。詳細につきましては、一月頃、文書にて区民の皆さんにお知らせいたします。

市民大学講座のお知らせ

来年度、竜丘小学校開校百五十周年を迎えるにあたり、竜丘公民館では令和四年二月開催予定の市民大学講座において、竜丘小学校の懐かしい思い出を語り合うグループワークを計画しています。持ち寄っていただいた小学校のアルバムなどを見ながら、「運動会の丘の子ダンスが懐かしいな」、「校舎でこんなことしたな」、「昔はこんな行事あったな」など思い出を語り合いたいと思います。



昭和47年 空撮 懐かしい木造校舎

よみがえる記憶 木造校舎をCGで再現

今は無き木造校舎をCGで再現し、大スクリーンにて当時の懐かしい木造校舎の内外を探索する企画を考えています。できる限り当時の様子を再現したいと思っておりますので校舎や庭、特に教室内の写真、見取図等をお持ちの方は公民館までお知らせ下さい。



CGにて建築中！！



平成12年 空撮 現在の姿

懐かしい木造校舎との思い出アルバム

昭和51年4月1日(1976年) 入学式にて、岩石園の前で記念撮影。奥に見えるのは旧竜丘中学校校舎です。

昭和51年4月1日△ 左奥 旧竜丘中学校校舎 右側 南校舎 校歌と海拔の石碑 後ろはひょうたん池

古い南校舎と新しい北校舎。昭和五十五年頃の運動会の様子。当時は上下とも白の体操服でした。

昭和55年(1981年) 児童による雑巾掛け。びびかびかになるよう、一生命磨いた。

昭和五十二年四月二日(一九七六年) 奥に見えるタイヤは遊び道具でした。タイヤの中に入れてころがして遊びました。

竜丘小学校 五十年間の思い出 写真大募集!

昭和四十七年から平成初期頃までの竜丘小学校の行事又は校舎等が写っている写真がありましたら、当時のエピソード等を添えて公民館までお届け下さい。写真を見ながら当時の振り返ると不思議なことに、すっかり忘れていた記憶も昨日の事のように思い出され、話が尽きなくなるものです。近年の写真はデータとして保存されていますが、デジタルが普及する前の写真は、皆様の書架のアルバムの中で眠っているものがすべてです。ぜひこの機会に古いアルバムを開いてみて下さい。